

- 考え方**
- ・全数届出の見直しに対応した療養者の支援など、新たな取組の推進
 - ・感染レベルの一層の引下げと医療への負荷の低減
 - ・全国旅行支援の実施や水際対策の緩和による滞在者の増加を見越した対応

道

自宅療養者への支援と保健・医療提供体制の強化

- 陽性者健康サポートセンター等の機能発揮に向けた利用の普及と自宅療養者へのサポート強化
- 重症化リスクのある方を適切に医療に繋げるための地域の対応力強化
- 滞在者増加に対応した関係団体との連携による情報発信

ワクチン接種体制の整備

- ワクチン接種センターの設置期間を延長し、ノバックスワクチンとオミクロン株対応ワクチン接種を実施

道民の皆様へ

基本的な感染防止行動(3つの行動)の実践とワクチンの接種

日常生活

- 三密回避、人との距離確保、手指消毒、マスク着用、換気を徹底
- 高齢者や基礎疾患のある方、そうした方々と会う方の
双方が基本的な感染防止行動を徹底

飲食

- 短時間、深酒をせず、大声を出さず、会話の時はマスクを着用

検査

- 無症状で感染に不安を感じるときは、
ワクチン接種の有無にかかわらず検査
- 有症状で重症化リスクが高く、診察を希望する場合は、
かかりつけ医または健康相談センターに連絡
- 有症状で重症化リスクが低く、自己検査を希望する場合は、
陽性者登録センターに連絡

ワクチン

- 接種できる時期が来た際、早期のワクチン接種を積極的に検討

事業者の皆様へ

感染対策の徹底と社会経済活動の両立

- 事業継続計画(BCP)の策定、点検
- 道の事業展開を通じた事業者と利用者双方による感染拡大防止の取組の普及・定着
- 滞在者の増加に対応した観光事業者等による新たな取組の周知

感染者への支援の流れが変わります

札幌市、函館市、旭川市、小樽市にお住まいの方は対応が異なります。各市ホームページをご覧ください。

ご高齢や重症化しやすい方々に適切な医療の提供を行うため

症状が軽い方は、ご自身の健康管理による自宅療養を基本とし、体調が悪化した場合は、「**陽性者健康サポートセンター**」へご相談願います。

・陽性となった方
・検査を受けたい方 をご案内します。
詳細は、北海道コロナチャットボットへ！



感染を疑う症状がある・・・

65歳未満で症状が軽く、
自己検査を希望される方など

65歳以上の方や基礎疾患のある方、妊娠
している方、その他受診を希望される方など

抗原検査キットによる自己検査

検査キットのお申し込みはWebで
お願いします

後志・胆振・日高・
渡島・檜山地域の方



その他の地域の方



又は 自費購入 ※キットは、体外診断用医薬品(国承認)

※陽性者登録センターお問い合わせはこちら

後志・胆振・日高・
渡島・檜山地域の方

0120-607-601

その他の
地域の方

0120-025-451

発熱外来で受診・検査

- ①かかりつけ医に電話
- ②かかりつけ医がない方は、
健康相談センター(24時間)
0120-501-507に電話

受診・検査

▼ **陽性(疑い)**

▼ **陽性判定**

陽性者登録センター

web申請
陽性判定

**届出
対象外**

右記以外の方

**届出
対象**

- ①65歳以上の方
- ②入院を要する方
- ③重症化リスクがあり、
かつ、治療を要する方
- ④妊娠している方

ご自身による健康管理

保健所等による
健康観察

体調悪化時の健康相談

北海道陽性者健康サポートセンター

0120-303-111

24時間